

① 話すこと [やり取り]

A. 単元の目標

日常的な話題（過去に存在した施設、動物との触れ合いなど）について、情報や考えなどを話して伝え合うことができる。

B. テストについて

1. テストは教師との対話形式とする。生徒は1人ずつテストを受ける。
2. 教師の質問に対して、生徒は回答する。
3. 長い沈黙がある場合は同じ質問を行う。答えられない場合は、次の質問に移る。
4. 「D. 採点の基準」に則って評価を行う。

C. テスト問題

次の文章について、教師の指示・質問に従ってやり取りを行ってください。

(◆Please interact with your teacher about the following passage, following their instructions and questions.)

There used to be a barbershop at that corner. I would often go there with my brother. There was an old dog there. When we went to the shop, the dog always barked loudly. It must have been very shy, or it may just have been happy to see us.

※教師からの指示・質問については、「E. 展開例」を参照。

D. 採点の基準

次の採点の基準によって評価する。「思考・判断・表現」については、2つの条件をどちらも満たしていれば「b」（おおむね満足できる）としている。

条件1：文章の内容が伝わるように音読されている。

条件2：教師から問われた点についての的確に答えている。

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
a	語彙や表現が適切に使用されている。 聞き手にわかりやすい音声等で話して伝えている。	2つの条件を満たしたうえで、関連する情報を詳しく話して伝え合っている。	2つの条件を満たしたうえで、関連する情報を詳しく話して伝え合おうとしている。
b	多少の誤りはあるが、理解に支障のない程度の語彙や表現を使って話して伝えている。 理解に支障のない程度の音声等で話している。	2つの条件を満たして話して伝え合っている。	2つの条件を満たして話して伝え合おうとしている。
c	「b」を満たしていない。	「b」を満たしていない。	「b」を満たしていない。

※「知識・技能」の基準「a」については、応答でのSVを含む文の使用を考慮する。